

2026年1月23日
産業観光課

箱根駅伝総合優勝盾（本小松石）の彫刻現場の取材について

2026年1月2日から1月3日にかけて、第102回東京箱根間往復大学駅伝競走が開催され、青山学院大学陸上競技部（長距離ブロック）が史上初2度目となる総合3連覇を達成しました。

真鶴町では、総合優勝校に、町内だけで採掘される最高峰ブランド「本小松石」を使用した優勝盾の贈呈を行なっております。※1

優勝盾には、選手名や区間記録を刻んでいることから、例年3月ごろの贈呈をしているものですが、このたび、制作を担う「神奈川県石材協同組合」にて、彫刻過程をご覧いただくことができます。詳細について、お知らせいたします。取材ご希望の場合は、前日午後5時までに町長室までご連絡いただきますようよろしくお願いいたします。

※1) 2014年から優勝盾の贈呈を開始し、2022年はメダル、2025年から再び優勝盾の形状

◇日時

2026年1月28日（水）午前9時～

◇取材場所

株式会社真鶴石材工業所 〒259-0201 神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴 1900-2

◇優勝盾の大きさ

縦：約30センチ、横：約40センチ

◇本小松石とは

JR 真鶴駅裏手の小松山から採れる輝石安山岩の一種で、真鶴産の小松石は「本小松石」と呼ばれます。本小松石は真鶴町だけでしか採掘できない希少な石で、石質は硬く、石の粒子が緻密で耐久性、耐火性に優れ、磨きによって滑らかな石肌、独特な色味となります。石垣や墓石の他にも、キメが細かく繊細な彫刻にも向いているので記念碑やモニュメントに、自然石で形の良い物は庭石等に広く使用されています。

お問い合わせ先

産業観光課長 朝倉 嘉勇 電話：0465-68-1131 内線 6600

町長室（地域活性化起業人） 澤村 成美 電話：080-5439-7012



幸せをつくる真鶴時間